

第10回江東区都市計画マスタープラン2022推進会議【会議録】

開催日時		令和6年8月27日(火) 午前10 時 30分	
開催場所		江東区文化センター4 階第 2 会議室	
出席者 (敬称略・順不同)		【委員】 ＜委員長＞志村 秀明 ＜委員＞市古 太郎、江守 央、森本 章倫、柳井 重人 【区職員】 地下鉄 8 号線事業推進室長、都市計画課長、まちづくり推進課長、沿線まちづくり担当課長	
		【議題】	【所管】
		(仮称)千石駅周辺の地区まちづくりについて	沿線まちづくり担当
【議事概要】			
No	該当資料	委員の意見要旨	区の回答要旨
1	資料 2	新線開業に伴い人流の変化が想定されることから、歩道幅員の確保や自転車駐輪スペースの位置などについて、地域住民の声を聞きながら適切に判断する必要がある。	新駅設置位置となる四ツ目通りは、拡幅の計画があるが、優先整備路線に位置付けられていない。今後、本路線について東京都に対し、区の意見を伝えていきたいと考えている。 自転車については、自転車駐車場のほか、放置禁止区域の設定や通行ルールなどの検討も必要と考えている。
2	資料 2	第4回、5回の協議会の方向性やキーワードについて教えていただきたい。	宇迦八幡や美術館通りの商店街を中心としたにぎわいや、河川等の魅力的な地域資源の活用方法などを中心に議論を進めていきたいと考えている。

3	資料 2	今後バス交通がどのようなになるのか。また、電動キックボードの位置付けについて教えていただきたい。	区内の過去の事例では駅開業後にバス便数が減少していることから、駅開業に伴い減少することも考えられる。将来、区として所管である東京都交通局と 8 号線開業に伴うバス交通のあり方について、打ち合わせすることを想定している。電動キックボードは、交通機能を高める手段の一つとして考えることはできるが、まずは本区上位計画に示されているコミュニティサイクルについて後押しする必要があると考えている。
4	資料 2	資料で示す検討範囲だけでなく、地区周辺の地域資源も含めまちづくりの検討をしたほうが、さらに多くのアイデアが生まれると思う。	ご意見を参考に地域の魅力としてどのようにまちづくりに活かしていくか地域の方と考えていきたい。